

森野住宅周辺地区まちづくり勉強会（第二回）意見交換内容

1 開催概要

日時	2021年10月24日（日）・28日（木）10時～11時30分
場所	町田市役所2-1会議室（同時にオンライン会議も実施）
参加者数	会場 24名（24日11名、28日13名） オンライン 1名（28日1名）

2 主なご質問・ご意見と回答（要旨）

※複数の方からいただいた同様の質問等については集約して記載しております。ご了承ください。

（1）森野住宅周辺地区まちづくり勉強会（第一回）意見交換内容

ご質問・ご意見	ご質問に対する回答（町田市）
地区内からの立ち退きはないとの話があったが、ここでいう地区は緑で囲われている範囲のことで、その地区の外に立ち退くことはないという考え方で良いか。	おっしゃる通りである。
森野住宅の建替えをするにあたりどのようなロードマップで進めていくのか。 建替えをする上で何が一番問題なのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・（東京都住宅供給公社が回答）森野住宅を建替える際は一団地の住宅施設という都市計画を廃止し、地区計画に移行するのが望ましいと考えている。地区計画を作る際は、森野住宅だけでなく、周辺のまちづくりを見据えたルール作りを考えていく必要がある。今後、皆様とともにまちづくりの将来像を検討していきながら進めていきたい。現時点での建替え時期は未定である。 ・ちなみに一団地の住宅施設とは、都市計画法に基づき、今の団地を作るにあたり、建物、公園の位置、戸数、区域の中で何をどこに配置するかを昭和30年代に決めたものである。時代の変遷とともに配置や建物の計画の考え方も変わっていくので、現状の一団地の住宅施設として建替えを行うのは現実的ではない。一団地の住宅施設を廃止し、新たなまちづくりのための地区計画に移行すべきであると考えている。

森野住宅周辺地区まちづくり勉強会（第二回）意見交換内容

（２）町田駅周辺のまちづくりの動向等

ご質問・ご意見	ご質問に対する回答（町田市）
地区計画は、町田市中心市街地まちづくり計画の 10 個のプロジェクトの計画がまとまった状態でないとできないのか。森野住宅だけでも移行はできるか。	地区計画は、道路で囲まれたある程度まとまった街区の面積があれば対象になり、他のプロジェクトがまとまっていなくても森野住宅周辺地区として単独で地区計画をかけることができる。
都市計画道路の 3・4・11 号線について、この道路の狙いは何か。今の現道は残しつつ、その上に道路が通るといことか。人も歩きやすい道になるのか。	都市計画道路 3・4・11 号線は、現道の上に橋がかかるイメージである。都市計画道路 3・4・11 号線は、芹ヶ谷公園へのアクセスの向上とモノレールが導入される道路としての機能も期待されている。また、その先に都市計画道路 3・3・36 号線が垂直につながる予定もあるため、道路のネットワークとしての役割も大きいと考えている。
原町田大通りを町田駅方面に延ばし、神奈川県に入っていく道路を整備するのは難しいか。	神奈川県側に延ばす道路の計画はない。
デッキについて小田急とは話ができていると思うが、JRが出てきていない。JRがまちづくりの体制に入っていないなかで、デッキを通してもらえるのか。	現在デッキの整備について、JRの了解をもらっているわけではない。この勉強会で場所や規模、歩行者がどのように回遊していくかの議論が深まれば、JRと市で協議を行いたいと考えている。

（３）森野住宅周辺地区 まちづくりアンケート集計結果

ご質問・ご意見	ご質問に対する回答（UR 都市機構）
まちづくりを行うことで人の流れが変わると考えている。他の地区から森野住宅周辺地区に人が入って来ることについてどう思っているかの設問がアンケートにあった方が、まちづくりに関して住民がどう思っているかを感じてもらえるかと思う。	今回は現状について意見をいただいております、次回以降はこの課題を解決するための具体的なまちづくりについて、皆様と意見交換していきたい。

森野住宅周辺地区まちづくり勉強会（第二回）意見交換内容

（４）その他について

ご質問・ご意見	ご質問に対する回答（町田市）
個別ヒアリングについて、自宅の玄関先まで来てもらえるのか。	市役所、もしくはUR都市機構の職員が自宅に直接伺い、玄関先で個別ヒアリングをさせていただく。
森野住宅のエリアは駅が近く、道路交通、河川の問題さえ改善できれば、お年寄りや子育て世代にとっては穴場の暮らしやすいエリアだと考えている。商業施設というよりは、人が住む場所としてまちづくりをしていただければ、町田に住みたい方が増えるのではないかと思う。	個別訪問で、皆様の想いを丁寧にお聞きしながら、進めていきたい。